伊呂波分

俳言季引 下

6
276

東京圖書館

門	類	函	架	號	冊
		六	七	二六	二

明治二十年二月三日内務省受付 [illegible]

6-276

伊呂波分 俳言季引卷之下

吉来庵 存義 遺稿
龍麟庵 素月 再稿
高伴寛 蘭山 校正

東京都立中央図書館

[illegible]

[illegible]

[illegible]

山根草 蕨 燒地の芒 山楊 八重椿 八代の椿 山茱萸 八重櫻 楊梅 楊梅の花 茶藨の花 八重山吹 山梨の花 山某莫の花 山躑躅 山茗の花 山橘 柳苺 萩蔔蒲 大和撫子 楊梅の実 緑豆門 九月又月年 柳散 八ツ豆 當椒 某師草 蓋女 茅 茶花 蕎麦花 山梨 柳華 八某穂 山藍の花 牧荷 山蕗 萩樹子 山栗 山蓼 破芭蕉 八重の花 楊枝貝 柳繁 柳繁の花 山時雨 胡黎 山鳴 八月鶯 山雀 八月鶯

食類

八皿酒 敷芋麦 楊花粥 米 燒栗 炙魚 羊羹

衣類

柳の衣 表白 柳絲 山吹衣 表柳 山藍の袖 山鳩 天子 衣 夜具

神祇

山濤会合初 正月十六日 神儀 正月十九日 八幡宮 八幡初午 山科祭 四月十二日 八瀑祭 四月上辰 山濤日の侵 四月三日 山濤祭 四月八日 山田の田扇 五月 山伏山 六月 山田の祭 九月中の巳 八幡祭 八月十五日 矢田の鄉 八月十八日 山口祭 九月中の巳 山神樂 十一月 山藍の社 山の神祭 家内農家 厄病神 流鏑馬 八月 厄除の燒社

雜神

山伏

釈教

某師寺造花会 某師寺 寺宝揚会 三月 安良比丘 三月 厄除薬師 三月 山寺 三月

八幡花の臥九月廿九日社侍の妻子ありし此花の盛りを過ぎ花を惜む 山伏
山寺 仮僧 華厳牛車 牛をすゑて伏柴をのせる 経文の多くこれの車也 山伏

恋祠

約束 抑縷 抑の眉 抑髪 優
男 壮夫 金剛 婦人 やさ婦 楊貴妃
夜の玄宗の妃美人 夜殿

非恋

優

述懐

寡 寡 やもめ
やもめ

非述

病牧

人倫

鰥 寡 妻又
養母 養子 厄介者 厄介者 男部人 山賤 僕 矢人
仮人 仮者 山伏 玄孫 壮夫 家司 庶人

非人

仙人 山姥 山姫 捨子 流捨 乞師
乞者 奴

居所

家 屋 館 屋形 家根 宇
家棟 窓戸 塀 墻 樽 屋敷 表

非居

夜分

暁雲 夜中 夜分 夜陰 雪 夜叉
壮年 夜殿 八声の鶏

非夜

山伏

山類

山 山の峰 山笑 山笑 山の芽 山の芽
秋 山の容 痩 山の綿 山 山の

山の滴 山風 山際 山里 山陰
山の峡 山陸 山窓 山の端 山下 山路 山姫
山の神 山畑 山財 山 山梨 秋
山楽 非 山位 山と名 実 白の不破 山科 山
山谷

非山

山科の文 山猟 山 山
山海 山人 山 山荘

水辺

渡渡
魚簗 八橋

非水

山の雫 山の滴

名所

山科の里 城 矢背の神山 矢背山 矢笹山 老の
流 矢背の里 城 薮並川 城中 薮並の里 柳
が浦 八幡 山 八十 屋 八の
壮 湖川 矢口の渡 八 八尾
山の井 八坂 城 八十 流川 城 八十 流川
八 八 山田の糸 山 山の流 城別字 非名
泉 山去

聳物

柳の燈 山 山

猿 猿

岩 岩門 山 山

非猿

猿 山

風 神

山風 山鳳 柳の鬱 火傷 炙魚

火雜

炙 燒 燒 壁 燒酎 穂蓋

非火

ま之部

時令

松饌 松囃 松の内 升づき 万葉 万葉法師 万春 万春小 万春小 蘭王 万串 孟蔓 孟蔓の旬 孟秋 孟冬 孟冬の旬 孟蔓の旬 孟秋 孟蔓 孟蔓の旬 孟蔓の旬 孟蔓の旬

二月一日は元平安明神　孟宗山六人部　松尾神社能力一月社翼の市　九月十三日　拾見住吉　末社　祭　祀　祭敬

釈教

摩耶　耶条　二月初午仏母　摩耶山　利天寺　五月五日　摩耶の注連　摩耶の注連　松風　浣球

摩尼　踊七　言社　桂賀　七月九日　六条　六条　湖天　摩尼　摩尼　摩尼　摩尼　摩尼　摩尼　摩尼

松が浦　歌目　踊七　松尾　秋　春　伝八　抹香　幾

前立　末寺　末院　曼陀羅　帽子

亥詞

待　待亥　待夜　待人　待君　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵　待宵

待少　待宵　待宵　待合の辻　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥　亥

眉　亥　眉　眉おろし　眉掃　千寸　焼　焼　焼　焼　焼　焼　焼　焼　焼　焼

芋髪　新渡り　九顆　梳香　梳香炉　梳夏氏

梳双　梳二ツ　梳猿　梳弓弦　待女房　亥文

人間　文　蜜　蜜文　又履　葉子　世樂　葉脈

亥吉及　吉の　九山　松尾村雨

亥　学の文

無常　梳食　末弱　亥方

述懐　貧

眉の吉　眉の表　上二　亥陸　縫子

人倫　客人　盲目　伶人　丈夫　蜜夫　亥

夫人　孫　葉子　縫子　吉士　亥人　葉まし

新法師

居所　窓　食家　雨下　籠　礎

靴　楷　桝　櫛　廳　間口　百枚

亥居　鞠

場　的場　町

夜分　又履　梳　梳香　梳

厠　まど　ふむ

亥　**夜**　梳洞　梳法　什の布　九月十三日

水辺　松浦　亥　松尾　四月

亥　**水**　亥

名所　桂尾山城　松山　平本山　眉山　亥

乳山　武　松坂　松尾坂　松風の翼　亥　亥

系城　亥　百の萩系　和　亥上が系　月　亥百の縫　係

亥社の髪系　亥　鞠の忌　松風の里尾　松が浦　渡

松帆の浦　陸　松浦浮　松島　亥　松が磯　百社

の入口に松　邑が香　亥　松の尾城　亥　磯

桂の浦　城　麻里布の浦　亥社の縫　桂　亥百

の渓紀　高岩の渓　鮮子の渓　若狭の国　高砂の浦　雲の浦　纏向の檜原　和歌の浦　伊勢の海　伊勢山　橋
る伏場　遠　

聲物

松の響　氷降　松風
の音　松風の時雨　冬眉の雪　眉の雪　眉の雪　上二ツハ述ル
　　松の山　風神　松ま吉雪を清ム　窓
　　雨　火神　弟焼氣

時令

け之部

鶏旦　元日　今朝の春　幾越文夢　月　狩の人　狩人
　　狩符を書く　式名
元夜　元宵　月　紀の政始　正月九日　成八吉日
　　任奏　削掛　掛　十四日　夾鐘　二月　啓蟄　日
禊月　三月　名　恵風　元巳　上巳　四月　索　三月半仙の戯　夏
入　四月十日　結夏　夏入　七月十六日　夏至　六月　削掛
の曹　六月九日　競渡　五月五日　歌猪　五　元陽　六月の名
削氷　六　今朝の秋　七月　今朝の秋　七月　牽牛　夏出
納　七月十五日　夏解　解夏の後尼節と云ふ　夏
　　多摩祭　多摩祭と云ふ　夏

の大なるを云ふ　玄兎　三秋　月の異名　下弦　月　十三夜の月　桂秋月　今
日　月　八月十五夜　月　名　月　名　月　九月の月　九月の月　蟋蟀　撲
八　毛見　月　地方　献裘　九月　名　玄月　月　玄冬　十月　名　玄猪　月
下元　十月　十日　獣炭　三冬　支形の用　玄冥　三冬　冬の神　玄英　月　冬の
名　源氏誕生日　十一月　十日　叶　蟄官　十一

植物

　　罌粟
の蝋　茶　正　源平桃　三　毛桃の花　月　五形　月　蓮花　蓮
　　草　月　罌粟の花　四　赤　竹桃　月　蕙　五　蕙の花の名
　　改　三　秋　英　独　月　今様　鳥と云　根椹　月　十楼を白石と云　罌粟
　　栗蔚　八月の異名　九　蘇　月　槻　九　罌粟

生類

蝶　三　獣交　三　毛虫　蛸　月
　　色の美　同　交　五百系場　解秋の虫　六　月　俳

食類

　　毎月の　月　

衣類

　　絢布　彩文紗　襲衣　氷衣

神祇

　　建仁寺　蛭児祭　九月　獣改　十月　十一
　　加茂祭　衣　日の社　日の社　

釈教

　　敏祓　元政忌　三月　夏　三月　夏
　　彷　月　夏　書　月　夏経　月　夏花　月　夏

花擿 月 蓑中 月 袴蓑 解蓑 添付忌 山内 遠行 冥山忌 月 撿挾 袈裟 迎雲 解 暁 潔秋 結頭 験仙者 刀乃 蓑豆 俗おけをこと 蓑蔓 血脈 蓑嚴 謁 罌粟 けの香 結跏趺座 足付法

意詞

魚起 けさう秋 形粧 假粧 假粧 頓城 契鹿 頓丞 幻妻 遊女 雞花 男色 遊女者 茶汲 綾ての香 源氏 香

非意

仆女

述懐

寡所

人倫

蕊子 賢人 賢者 繼母 幻妻 頓塚 仆男 仆人 仆女 家人 解死人

非人

刀城 外科 仆立 仆藤 仆戸 仆家 家来 眷属

居所

下家 玄寞 仆発 掛 魚埃

非夜

月の月 月の陰

山嶽

嶮岨

名所

イ粧 坂れ 京氏の表 隅 嶮上の星 要 煙の星 丹 浸 京比の 海 紙 玄界灘 統 猊呂石 沅湘

聳物

煙火 仆

火粧

煙戸 煙岩

時令

ふ之部

福蕚 蕚豆 太箸 月 蕚の初 福 月 古年 月 筆始 月 吸初 月 鑄 弘法初 月 迎 月 福渥 正月七日 番卸 正月 初裏 二日 冬 二火 仆 洗 二 酒 鞦韆 三 宮女の戯 半仙又 伏暑 羽 海 上 芝 千代 三 蕎麦 五 長邦 兎車 上 粉雪 を 射 月 冬の初雪 九月 冨士の初雪 十五日 冨士の男 老男 冨士の月 冨士の月 永山の方 人の形 中 年 弘遊 六 辺 文月 七 文披月 月 弘形の火 七月十六日 弘形の迷火 邪祓の 月 三秋 十九夜 更待の月 皆夜 不搖田の養 九 不搖田の 中文 月 七日 法会 接七 死 無射 九月 冨士の 芝 月 二夜の月 九月 十三夜 冬 冬 冬 月 冬の字 三 冬の更衣 十月 冬の月 三 冬 月 冬 月 月 雪吹 月 雪吹倒 月 金 雪 月 冨士の雪 月

不香の花 雪の花 不凋花の葉 紫 漬 二見浦 十月 霜月 風炉 二見浦 十月十日 菊月 福八内 札網 古歌 分蔵 冬至 冬の長 二季草 冬の草 花 秋とり

植物

福寿草 蘇の芽 蘇の芽 蘇の芽 蘇の芽 二日草 二日草 二日草 二季草 二季草 蕨 蕨 蕨 蕨の丸 蕨の丸 蕨 蕨 蕨 蕨

十月分六本智恩寺の法華会加茂明神を左法稲荷八幡を右人まろて稲荷の方へ
の家より法華ふ　札納十二月　祇神祭日吉月の祇園の祭礼
古宮　古社

釈教

仏名十二月十九日より廿五日と　仏像　仏軀　仏神　仏道
仏法　仏教　仏経　仏説　仏結　仏菩薩の名
仏和　仏徒　仏討　仏供　仏餉　仏間　仏檀
仏殿　仏事　仏果　仏師　仏具　仏寺
浮屠　兜率　補陀落　袈裟　仏編
文　福田衣　伏法　布施　不受布施　冥土
日蓮　祇園精舎　副至

彦部

源氏　源氏　源氏　源氏　源氏　源氏　源氏
文枕　二婦枕　二人　二夫　二布　振の枕
振袖　振る袖　振づ袖　源氏国　二人売　美
蓼の睡眉　ふせ書　支婦姉妹　不美　ふさる
不輝　祇園　殺つ

仏名十二月十九日より廿五日と　仏生会四月八日　仏忌十月十九日天竜寺

無常　腹忌令　祇園　古紀食　古紀枕　蓼
衣　述懐　不調法　昔　不仕合　不幸　不夜
古家　述　古代　人倫　武士　夫人
夫婦　婦人　子　祇人　子　夫人
非人　武夫　古代　仏師　遊人　二人
居所　禊　風呂　非居　蓼　仏殿　仏間
殺生　夜分　更　珍　食　蓼　蓼
文枕　古枕　二日枕　非夜　禊　山影
不破の関　冨士　蓼　非山　冨士門　水辺
渕　非水　蓼　名所　祇園
山城　双子山　笛吹山　祇園山　笛の山　二
上の嶽　蓼代の坂　不破の関　蓼　蓼
蓼　伏見の里　笛吹の池　二条の池　蓼
源氏　吹飯の浦　泉　二見の浦　蓼　蓼の浦

吹飯の濱 桜 吹上の濱 紀二 磯の川 紀 紅井川 丹 阪
富士川 駿 二洗川 ち 蔵戸の渡 紙 布留 和 海 星 城 布勢の海 桜 二上山 和 二村山 三 書 書川 拾
拂壁坂 三 萩井ゲ原 和 笹 挽 松 武 会 補陀落山 天 空 白 コ ウ 尺 ち ス ー

雜物

富士の煙 降物 吹雪 三冬

ふす白雪 月 非 蔵 紙 紙 風 紙 吹 吹雪 雪 之

風 紙 火 紙 吹 売

㊁ 之部

時令

小胡桃 茶 丘 胡 海 ま ち 氏 極 上 并 紙 の 紙 名 之 暦 冨 月 昆 布 焼 月 小 殿 原 月 田 但 胡 鬼 板 月 こ ぎ さ の 子 月 に 胡 葱 柳 焼 月 去 年 今 年 月 琴 深 初 月 小 霄 月 巳 見 巳 福 近 巳 月 十 日 尾 元 葵 田 ま ま 稔 ま の 系 細 く く う う 去 年 の 雪 巳 見 去 年 の 氷 月 近 氷 解 る 月 氷 溶 る る 月 氷 の 間 月 東 風 三 去 九 震 月 仙 教 こ 事 納 八 月 五 穀 名 小 二 胡 蝶 の 芙 二 班 夜 姑 洗 三 月 休 穀 雨 月 中 霞 花 紙 三 ち ち ち の 名 花 の 名 と 月 小 弓

引 月 な ち な ま ま ま の と を 炬燵塞 月 更衣 月 前 日 氷を供す 四月一日 の九月 ま を 氷 司 ち ち ち 弱牽 四月 七 七 日 の 内 ま 月 弱 射 の る と 射 る 人 を 出 見 八 月 の 弱 ひ き と 吳 ち ち 五色縷 五 五 練 絲 月 山 上 ち き の 五 こ 極暑 六 五 色 細 六 月 一 日 ち 戸 の ち あ 御 暑 の 御 ト 六 月 十 日 中 長 ト 紀 九 日 ま ト 末 收 秋 六 月 未 小町踊 七 小 街 部 伏 俊 七 法 な ま を 角 力 人 を 初 雪 狩 三 秋 七 月 の 月 八 月 十 五 朝 小 望 月 月 信 月 の 月 弱 牽 八 月 十 五 日 法 出 牧 の 弱 近 月 衣 月 月 指 の 秋 九 月 巳 八 秒 秋 末 深 月 九 月 巳 名 蓬 蔵 十 月 の 保 を 月 の 吳 名 ん ん 小六月 十 月 小 玄 月 月 四 玄 月 月 巨燵 月 氷 曳 月 行 月 紙 紙 て 風 木 拓 氷 三 氷 冬 氷 の 轄 月 を 氷 の 芳 月 上 ち 辺 凍 月 火燵 月 火 作 巨燵 檜 月 こ 華 月 十 二 月 吳 名 暦 の 奏 十 一 月 五 節 姑 走 盃 の 紙 十 二 月 子 日 又 八 月 の 丑 日 御 前 の 紙 月 五 節 の 菜 姑 月 氷 の 檜 月 行 月 暦 奏 月 極 月 月 三 事 姑 十 二 月 給 又 巳 月 十 三 日 之 茶 洗 月 小 海 月 十 二 月 小 の 府 丈 九 日 を 云 と の 不 と 暦 の 亀 返 一 月 暦 の 亀 掛 月

暦の末は

植物

小松引 正月子の日 蘭 蘭草 菖蒲 蒿 兒花 花菖蒲 蒲柳 水蔥 揃 紅梅 金玉 橘 小梅の花 梅花 月ちる 梅花 幸夷 小式部 躑躅 小粉末の花 粉花 弱牽草 木下蔭 小菱 今年竹 小玉簪 胡麻 ところびの花 昆布刈 苗の花 紅蓮 午時花 小萩 紅梅草 穀精草 星草 胡麻 鬼灯 牛蒡引 菓 木蘇 柳 沙羅 柳 空果梨 小萱 令曼草 小菜 小蔥 胡麻刈 巨勢 柳 九月 後日の菓 九月十日夏 八十日大内 二月 胡麻の令草 小菜 小れんげ 紅 菓子 紅菓子を燒 蒟蒻の花 木菓子 木の菓の油 色虫 赤 青 木の菓の丹 木の菓の附子 木の菓吹

木の菓衣 紅花 蘇 木の菓 胡麻 毒 梢 若延

班 植

毒草 風 毒の衣 毒の枝 毒 木の菓の油 胡麻 小蘇 蝶 蜘 蛛 火蛾 小蠅 小蠅 小蠅

異服　毒の衣　毒の絞　小食教令　木綿の衣　更衣　四月一日

神祇

牛玉出　四月十四日村民六附牛玉

御燈　三月九日言葉を伯へ　指　呪文　正祭　礼

四月十七日　武元門徒　五條市姫祭　五月上旬　牛頭天王　醒眠　五月六

琴破山　人名　鏡山　上旬　瓶桙　六名　御灵出

七月十八日　御灵祭　八月十八日八月

城列　伏見神功皇后之　正祭　九月

又祭　神祭　九月十日　小食祭　九月十五日夫婦の社　夜

神神功皇后　伯姫を祭　木幡祭　九月廿四日撒元　地神　寿二　聖今浦祭　十月十五日　塚元　献

大住の灵　令毘蒔祭　十月十日　僧元三橋の　神又云をさのをの尊　心蓮祭　十一月　柿　三

つくり　おとこ　中ほふ　を　四神　乐の　時之　小前法　十一月　四神　乐　薦杭　日　正面　逆

日　上　つくり　浅日の餅　十一月　廿八日　吉日　祭　三云　粉畫祭　十一月十三日　室師の家

な　五条天神白木賣　大坂　同猪の餅　日　小食

毒の瑞籤　発　御供　法供所　御供殿　獲

符　指　御敷　御齋會　正月八日　十四　大掃除

釈教

御齋会の内論議　日　曹　後

七日の阿弥陀　梨　金堂　多　斧　貼　正月十日大　興福寺

心経会　豊　聖徳　法起　初　正月　又　香水　四月八日　仏の

十五日　十日　蓮上人　豊福

玉阿忌　九月十日　灵山　正雖の餅　九月十日　蓮上人　豊福

寺　法華会　九月　玉師　後世　後生　獲

燒仏　獲　麻　堂　日　壇　五重の塔　敲　樓　又　寺

山　灵　五山　流　極乐　又　鐘　五位　又　戒

金剛杖　小僧　薦　僧　春　秀　又　虚　法　正　秋　会　乃

正　潔　祓　夏　心の月　心の月　衣の玉　勤行　居

士　居士衣　悟　尼

悪詞

悪　悪人　悪病

悪の仇　悪の山　悪の渕　悪の海　悪風

悪人　悪水　痩　悪の童　悪の命　悪の

君　悪子　悪の奴　悪すてふ　悪義　悪衣

悪の怨　悪所　悪鬼　悪女房　悪の雲

悪の形　悪の相　悪の点　後朝　後朝

後朝の人　心を尽　後書　後元　勝　児小

性 子持臭 子孫隔代 相逢 教虫 慈母
ちゝや 娘 婚姻 婚姻 小名 名 異越 名 胡
地よ 嫁 王昭君と云美人漢の天子を 出て 五町 まち 系

淋意 琴 浅家 西彩造 贅女 **述懐** 意
音 獨局 苦衣 苦の枝 心の雲 孤独
乞食 **淋述** 意の命 意の仏の雲 贅女

人倫 意の君 心の友 小舅 子 子 子傅
贅女 兄 西料人 捨去 健児 浅家
業人 乞丐人 乞食 **淋人** 意の坂 小付 小性
小使 小侍 小坊主 浅家 小名西屋 業
獄卒

居所 小家 小屋 小屋掛 武家 御
殿 武殿 掛屋 掛屋 こけら葺 掛屋 招
御所 御簾 米蔵 巨燵 苺の庵 苦
の擬 **淋居** 御所 九条 西付 五舎 醤
雷の壺 **夜分** 苦姫 小茶

澄 小手燭 御燭 今霜

淋夜 心の月 心の雲 **山嶽** 小侍 五山
水辺 小侍 氷 氷 氷論 猗昆
布 五湖 **淋水** 海 海 心
の水 意の海 **名所** 金剛山 衣手山
意 意の山 意 意の墨 越 越の山
琴 山 小富士 弱 小袋坂 小壺坂
本 越の松 本 越の里
衣の里 小万の里 越の海 衣の浦
意の湊 小湊 小俣 小俣 小松
俣 越の吉 琴 意の浜 衣川
子 川 裏の橋 西府 裏 木の裏の里
金昆 獄 獄 我の白 興居島 久
我の裏 児 意居の裏 許我の渡 小手先
系 西香の文 衣の裏 意 意 川 衣手の

後漢 後漢書 倭越 巨勢 巨勢山 沖 磯 磯城 虎溪 支那 姑射山 月 五湖 月 姑蘇城 月 崑崙山 月 氷名

九州 越路 天象 立田宝 太白 彗星 歳星 降物

雷妻 小る 氷降 木の葉の雨 木の葉の〜どれ 月

旅鞆 小宮劃 氷旅 越路 風鞆 東風

三月十 風 木の葉ふるし 月雨 月時雨 氷風 木枯の表名

火鞆 火燧 三冬 紅葉ふる 九

江 要の系之部ホ入

て 之部

時令 朝賀 元旦 胡泮 月 子 毬突 月 朝覲行幸

正月 二日 天狗宴 正月二日 慶宅寺牛五 天化 正月廿日 七人 つるくをあり

出代り 二月三日 今八 三月五日 天中の節 端午の前一統ホ八朝之 又正月九日 一定せん

天師を画く 端午ホ支那 七門 端午 菖蒲 月 支那 処日 菖蒲 菖蒲の文字の 菖蒲の〜 菖蒲 月 支

端午 天競の節 来る六月 六日 子 焼 三冬 天王寺 牛市 十二

天正の月 十二月 殿上の淵酔 十二月中の寅正月 二日三日 周年 月 朝

植物 子 始 三月一日 子 鶏揚 三 鉄炮 四 て

さ紀 月 繡球の花 月 天南星 五 鉄線の花 月

天麻 月 盗人の 天井守 天狗茸 八 毒 瑞象

九 子 刈 九 出茨栗 月 生類 蝶

二 田蔵化して蝶となる 三 虫 三 啄木 八

衣類 てら 月 月 月

出口の柝 宮の遊所 天柝 遊女

人倫 殿上人 亭主 妾 丁稚 非人 天子 天皇 帝王 天人 歌 典 業 才子 田夫 手引 盲人 手代 手習 元 手代

居所 殿守 殿中 亭 天井

非居 胡庭 寺 寺の庭 寺の図 店 出 店出 廓

夜分 挑灯 手燭

水邊 温泉

非水 天水 流 洗 名所 天目山 甲 海山 手習の浦山 手代の浦坂 法の浦 天地の濃 出合の清 藝

天象 天 天道 て 年 て 度 天変 天文 照月 次 秋

隠物 天水 旅体 出女 火体 手 結 手 燭

月 夜 夜 夜

左界 天河 天漢 龍田井の鶴 七月 竈神の火 七月廿四日 伊丹出雲の日 天の川八名あり あるどの火八特しの灯籠 北三百ゆ四五日 五大坂より北町 星のごとくまたあり

蓼 三秋 秋風 月 妹の文 月 秋の月 月 五月の月 月

秋の指場 月 秋風月 八月 秋の文八中まの月 秋の田八

綾出 八 細代 十九月 冬と色とあんと遠 秋より淺 九月ホ

秋より淺 月 燈のの月 秋の恨 月 秋の淺 月 秋の名

秋 月 秋を惜 月 秋涼 月 秋を慣 月 秋を待 月

秋乗 九 天の川 靜魚 十 孫むすび 厚氷 三冬 あ辺 霰 月

戰 月 細代 月 あとろ木 月 あとろ人 月 あとろ 月

安寧 冬の異名 三冬 條 十二 冬の 淺茅 年の市 十二月十七八日 武州

淺茅 新吉 追儺 除夜 七日 青 絶 除つ ホ 細代屏

風 月 車 月 笠 月 輕

植物

まこ 柳 三 藍 蔣 二 麻 蔣 月

まこ 茶子 月 蘭 月 温 稚 月 懐中 月 胡葱 月

芦の芽 月 芦の雅 月 芦の角 月 敦盛 茅 淺

茨 揚 三 月 明 揚 月 曙草 月 仇名草 月 上 姫

桃 月 まこ茶の芒 月 茶の芒 月 茶の芒 月 茶の芒 月 茶の芒 月

淺茅 鄭 蹋 月 藍つし 月 まこ麦 月 通草の

花 月 くまの木の 茱萸 月 赤菜 月 まこ菜 月 一説 まこ木立

葵 四 まこ木の芒 月 まこ山椒 三 葵 月 菖蒲 九 あ

やめ川 月 楝の芒 月 楝とも 紫陽花 月 胡菜 月

胡の実 月 胡麻の実 月 梓の芒 月 荇菜の芒 月 まこ

柿 月 青柚 月 あさ風 月 杏子 月 荒布刈 月 まこ

鬼灯 六 赤茅 月 まこ蔦 椒 月 麻 月 麻刈 月 藍

刈 月 まこさげ 月 青風 月 中田 月 阿古田風 月 秋の

七草 七 あさ新 萩 廿 芒 尾花 おちむ 月 桔梗 七 桔

牽牛花 月 まこ葉 八 才 月 栗穂 月 まこ樹 月 ねこ桃 月

青瓢 月 まこ茶 月 まこ桃 月 青瓢 月 まこ 梨 三秋

麻刈 月 あさ 月 と云 月 と云 月 と云 月 と云 月 と云 月

あるまこ 八 二月刈 八 六月 とする 二年 三度刈 ひとつ 芒の

へさ茅を 持 ふ あむ ひ 月 ちあて 六月刈 と 制 せ 芒の

芒 八 芒の穂 月 通草 月 花 八 実 都 模 ま 似 栗 月 八 秋 茅

九冬菜 秋の竜田 一説 秋老くの竜田 詳なれ 安西摂九
芦の穂筆 麻の実十 浅芽糸 稗 粟 稲
まくと刈ハ 麻の実 稗 小豆 麻の茎の流六 神祇
赤蜻 蛙眼 鮎汲三 あいふ 蓼 鱚四
青鷺三 青幟 青さし 鮎 鱚五 芦鶴
式月三 子を取る 秋の蝶七 秋の蛍 蟋蟀 秋の蝉
荒雀三 秋 細掛 一説冬 胡麻 俊八 五穀
飴 青蛙 蟻吸 名の 江鮭 大津四 の文
赤胡麻 赤ん 阿伊佐 三冬 鯊 鮭 鯊
鮮 あぢの 鯊 鯊十 魚の名 芦 鯊 鮭

生菜

食菜

小豆粥 祝ふ 十四日 青鰻三 五 甘海苔 浅草海苔 霰酒 初春酒 笑止二月 洗鯉
三 裏 作物五 芦粽 菖蒲酒 ちまき 六 麻
地酒 洗仮 胡麻の湯七 新麦 池田伊丹 摂酒 和泉

温酒九月九日 島掛九 青豆 青干葉十 霰酒
三 冬 赤豆粥十一月 冬 あらまかり十一月一日小豆仮 霰候
刻むし 多魚 鮭 美 麗 食吏 俵 饂飩
衣類

青山吹衣三 山吹 給四月 葵衣四 撫
衣五 表紫 菖蒲襲五 表花田 あやめ帷子五
あやめ浴衣 汗衫下 千巾 蔡衣 袴 草衣 三
衣類

神祇

秋去衣七 ひと早の 栗津祭
三月三日 四月 武 三社の祭 迎江八幡祭四月 中卯
浅草祭 山四 葵祭四月中酉 鮎 祇園 五月三日
青柏 借 海日 雲 六 芦刈山六 芦の神輿
六 尾 陣 熟田祭六月九日 尾州 乾宮子日 詣六月 九日 毋 波 今 法
神の祝 小角豆祭六月十五日 吉田 荒和の稜六 名 麻
の茎流 七 樓 宮 鐵祭九月十七日 稲荷 栗田口天王
祭十九日 甘酒祭九 大坂 秋 茎 文 祭 招嘗祭十一月 上 卯
十一 阿知女十一 四 神 祭 胡倉十一 あさら 社 月

紙角 東遊 朱の社 朱の瑞籬 朱の花
表 天の鏡戸 荒社 現人神 天乙女 天の鏡

釈教

祈神 秋の夜 秋皇后

樟舟 相殿
菱深 治正月元日 播曼坂 又六月あり 月冢 菩提 四月八日 浅茅 相

扱踊 六月十五日 揚粳 竜 七夜分 浅茅四方六子日 宿
六月十日 安居 蓮花 八月の名 在七月十五日 暁の神叩 十月十三日 也 出四
十八夜 紡 阿蘇澤 阿国梨 尼法師 阿倉 阿
字 紀 阿吽の二王 阿皇 紡者 胡時 集

荒寺 明法 行者 修験の使 紡師 法 仏

祈釈

意詞

相思ひ 浅紀情 仇
仇 仇ある夏夜 仇 仇 夜 仇 寝 仇 惚

仇人 逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢
逢ぬつさ 逢で 逢 逢で 逢で 逢て 逢
逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢 逢

紀 浅き 浅 浅 菱 菱深 行 菱 菱深 行 菱
相生 相 相 仇 名 方 方 名 遊 名
相性 揚 揚 胡 帰 暁 傘 胡 帰 暁 傘

阿波 遊 菖蒲 人 人 人
他 他 他 他 他 他 他 他 他 他 他

祈意

無常 梓の弓 代 代 代 代 代 代 代 代 代

人倫

主 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄 兄
兄 嫂 細代寺 商人 俗人 仇人 師 姫

祈人 蜜 小 弟 迦 天乙女 姻姫 扇 紡者

居所 浅茅 者 荒 荒 者 四阿 あ

編戸 唐 唐 明 家 明 陸子 戸

立 の 坊 芦 屋

祈居 天の戸

夜分 暁

曙 明 方 明 月 月 月

女月 まきて 冴井 乗の 冬こ 夜こ 仇抗 夜 仇あ る 夜月 **淋夜** 芦
火 立 明の月入 朝朗 明 暑る 明 立ね 明 る
明 絵 天の川 川の名 天河 八夜 細代の床 **山新** 逢
坂の関 浅間 明石の浦 吳越 **淋山** 浅 函 富山
秋の関 **水辺** 泡 明 伽 沖 屋漏水 潦 水
淦海 乃 稜海 蛍 あ 蛍 小 舟 あ 海 芦 細 細
代 細代の床 細代 細代 芦 鶏 荒 和布 明 石 橋 栗
津 川 まる 艇 蛙 黽 菖蒲の机 土 月 書 天の川 川の名 不
淋水 天藻 七夜 命 孤 佳 て も 辺 ま あ り ん 栗 津 が 系 月 表 月 里 天の
滝 橋 浜 函 湾 山 明 石の浦 芦 火 芦の系 笛
芦 鶏 近江 **名所** 荒山 城 菟 宿 山 川 乃
る 山 橋 朝 熊 山 国 間の山 月 吳 る 山 坂 赤 沢 山 豆
豆 柄 山 お 乃 香 山 武 垂 坂 山 月 関 逢 川 秋 篠 山 和 秋
系 山 遠 浅 る 嶽 代 有 明 山 代 対 赤 域 山 上 安 積 山
奥 吳 代 山 流 赤 羅 山 紀 まる 系 山 隅 浅 芽 山 対

乃 乳 山 越 嶽 陀 山 お 薊 が 嶽 和 乃 谷 の 雪 城 浅 まる
根 が 嶽 和 扇 が 谷 れ 赤 百 が 関 も 垂 での 歳 尾 垂
業 の 秀 武 西 の 杜 日 内 安 積 壮 和 浅 沢 小 壮 橋
帳 峠 壮 和 浅 羽 壮 武 浅 芽 が 系 月 浅 秀 沢 橋
まる 壮 が 系 法 安 達 が 系 奥 朝 日 の 系 乃 浅 北 系 法
安 法 の 松 系 当 雲 敷 の 松 系 未 考 天の川 川の内 又 て の 川 も う 栗
津 が 系 に 完 師 の 橋 系 和 畔 下 の 系 月 芦 屋 の 里 橋
青 墓 の 宿 法 完 生 の 里 浅 冊 荒 北 の 法 牧 奥 鶏 海 豆
阿 古 の 海 も 吳 利 の 湖 に 浅 秀 の 居 奥 に 川 乃
浦 当 乃 の 浦 越 浅 婦 子 の 浦 紀 浅 芽 の 浦 対 安
宅 の 陰 加 荒 薗 が 法 武 秋 北 の 渓 橋 乃 香 川 和
芥 川 橋 吾 迹 川 当 安 部 川 強 薑 藻 川 代 荒 川 武
川 武 隈 川 奥 浅 書 の 渡 に 川 古 屋 の 松 月 乃 稜 の
渓 城 中 浅 乃 の 橋 城 お 稜 の 戸 渡 和 鶏 田 尾 橋 が 系 月
荒 本 田 当 吳 利 の 浮 子 授 北 芦 の 湯 豆 婦 系 の 松 奥

安居の座 安居院 宗太 天の鬱戸 天の
楊立 明石の浦 玉の浦 玉の浦 兆名 音妻

天象 天漢 天つ星 **兆天** あまさがる

天庭 雲 煙り 浅霞の烟 **降物** 降雪 秋霧 朝虹

秋の雲 霰 雨 霧 **族鯨** 族鯨

風鯨 嵐 秋風 胡 胡風 胡風 **兆風** 嵐山 **火鯨**

焙 炙 揚焼 竜 焼 焼 火 火 火

さ之部

時令 歳旦 三朝 歳首 三元 歳旦 歳旦帳 幸木 幸籠 幸竈 三陽 早緑月 三ヶ日 元日 元義長 松盆

爆竹 三元俗 三鍬 はるさきちやうと 例年正月十五日 赤飯 正月 ふるまひ 焼 吉書 天に揚る 十八日 又 焼 焼 中 ふく 赤飯 長あり

さ 時

深々 佐保姫 三鍬 佐の逆化 兆人 兆孫 兆人 兆孫 兆人 兆孫

植物

山椒の芽三 蕨菜擂 根良布 辺 子蕨三 虎杖 舟橋 楠 椿樹 椿 椿田 地名 椿 人 一説 西行椿 尼近椿 梨花 椿の花 椿の葉 三月大根 三月菜 椿の実四 薔薇 子苗五 榊の花 柘榴の花 五月躑躅 雪柳子 小百合 皐桃 覇王樹の花 さるとりの花 子松茸 雪菓 椿麻 白麻 豆 豆花 子日紅 子桃 皐桃 五月 沢桔梗 五味子 さぐれ萩 君遷子 猿酒 猿果を元樹花の名 頃せるが熟せし さ桃 八元樹の白 柘榴の実八三七の花 梨菓九 梨の実 十月五日 皂 提子九 栃栗 三度栗 越後 椿 子菓 朱梨 沢瀉女 菓 山茶花十 榊 紫 大角豆 さぜもが 秋 さるも菓 笹桃

非植

笹葺 笹の葉 椿川 椿木の枝

生類

猿実 鰭三種 佐保姫 雪二 椿鯛三種 椿鰭 椿鳥 椿鯛 椿奥 椿貝 卿虫子五 鳥 鳳 三光 さば 鰹 鮭 六 狭牡鹿 三秋 小男鹿 つ四の鹿之 鹿八 鶴 鶉 熱 冬 雪 鴨 小夜千鳥 雪 鮭 八 食類 等 木牛蒡 椿海苔 子苗 食五田 笹粽五 砂糖水六 酬 柳三秋 索餅七夕 引茶 七 衣類 椿衣三 表白 椿 子蕨衣 小帯 四月 八月 曝布 狭衣 小袖衣 非衣 佐保姫の衣 神祇 山王実神事 能 六日 雪の夜 競 三月 山王 榊伐 三月十八日 山王祭 四月 日枝の神社 三枝祭 四月 日 祇園祭 四月 中旬 榊 四 座摩 祓 三月 祓 今日 小魏 神 六月 月 六月

壇天神祭八月三日　宰府祭八月廿日　西院祭月次の略西さの村

去日の社　産殿祭九月廿三日　逆髮祭九月廿四日　逆髮祭九月廿四日に

八十代おとろふ　逆髮祭　河内枚方の祭り九月廿四日　星

の月神法世蛭丸の夫を合せまつる　逆髮祭　河内枚方の祭り九月廿四日　星

神祭十二月　月日の裏の外八　さぐり苦　月日ひけの　栁　月神祭の名ものの

三階 決入 扨 柵 里の蜑 夜分

里神乐 十二月の祭の夜 蜑抗 非夜 夕狩の森

山影 山居 山中 山林 坂 非山 猿

水辺 沢 隈 傍 連 里の海士 蘭 非水

佐世の渡 子苗 浮 三途川 名所 小夜の

中山遠 薩埵山 更級山 鞆 秋の山 猿丸

作 浮 坂 坂 寿寧坂 浮の表 佐左の

昼 佐世の昼紀 佐世の渡 佐世の渡 狭世の渡

榛井の宿 猿沢の池 猿沢 榛山 榛 武

須世 泥 榛 榛の池 蹉跎の浦 蛍出の磯 甲

篠戸 浮 佐久の橋 三日月の浮 十八女

角 榛 浮 佐保川 坂 酒匂川 佐倉川

篠田川 城 堺川 城 逆川 紀 猿橋 甲 嵯の橋

榛 程ヶ井 寒方 塚 里の蜑 堤 義 坂

降物 五月雨 小夜時雨 さみだれ

旅鮮 西國 扎方沢 西宝 吹 紀 非旅 蜑

枕 夜 風鮮 鮭 風 小夜嵐 火鮮 左 去

き 之部

時令 君が夜 紫 紫草 好 着 衣 姫 紫草 吉書 日

右 右 球 扇 吉書揚 四 左義長の 祝 祝 巻 祝

三月 北日 北 月 月 月

下弦は玉兎 銀兎は上弦の異名 蟬素 金波は上弦の異名 金商三秋の異名 砧 搗衣 きぬぶち は衣を搗き柔らかにする

季秋九月 菜秋は菜月は菊花の宴九日は菜の日は菜の長稿 九月九日夜六入に殺の菜花を赤白黄の絲をまぜ菜花をつくり捻つくさん

菊の節偕は菜の雛は菜の測は棒の寸法

九冬十月 小の窓塞十 桐火桶三冬 切炭は銀炭

氷は宮線を添 十支那の古文に紅線を添ひげを紅線を添 冬玉篇に紅を一線を添

季冬十二月 窮月は 烏糸は 魏菜は 毬杖

賞は 衣配は 女糸を伝ふて先衣を配らるる正月の称

植物

木の芽は 行者蒜は 切生の芒は 菜の芯は

菊苗は 菜分は 菊の根分は 桐の谷搗は 芳

絡は 金風花は 金殘は 菜柱は

禁中菜柱は 樹苺は 木茂は 鶏足茎は

羊蹄は 花は 侵民大笑 金樹の花は 梔薇の花は

桐の花は 金粘は 立悪冬 玉碧花は 拒蒔は

胡荒は 木苺のいくれは 麒麟草は 金飯は

本耳は 接梗は 桐は 桐木は 三秋 伽羅樹は 芙蓉は 木槿は 銀杏は 茸は

鬼菜は 鬼蓋は 乗刈は 菜花は 菊

合は 合菜は 黄菊は 金目黄は 秋牡丹は

金樹は 梔薇は 菜柱は

淋柱

桐垂菜の花は 秋 菜花は 木芙蓉

生数

竹寸人名は 合衣名は 三夷 経濱名は 上 き

おこる は 雛子は 野鶏は 帰厂は 銀糸鮒は

黄蝶は 割草名は 合奥は 銀色は

蟋蟀は 蕎は 莎雞は 蛩は 先蟲斯は 蟋蟀は

詩経尓雅古今注本草綱目三才圖會ホ一定の説 椎虫は

胡勃は 芙蓉は 芙蓉は 芙蓉は 芙蓉は

雪乃原の約は 本嵐は 合海嵐は 三 栗花金花山の約より出

雑大水ホ入て蜃と奇る十一月廿八日 祇園祭

浪康使と云

食類

菜 二月八月大角ホ大般若を繰也是を季の口淺 注云 二月二日の傍ホ菜とゆと云 四日の万 注盛

注辛漬 三月 注盛 維摩 五月 切

麩 七月 菜花酒 九月 切乾 蕪菁 三月 基子麩

求肥 紙麦 亟雑

衣類

指捜衣 七月 菜洗衣 九月

表白 衣配 袴 繻 絹 脚絆 脚布

着物 昆布

非衣

きぬ〳〵

神祇

園 前掛 二月元日寅刻神焼の外火 小豆 注忌日

二月廿五日業行の 祇園子文 三月 三月 義経祭 三月九日

注忌日を献す

注子地蔵祭 四月九日田村 祇園を祭 六月七日 菜水 注 日きん

名の〳〵稲す 祇園を去 六月十四日

沙老山 祇園 祭 六月十日 小豆 注 沙

七月 小豆 燻 掃 七月 小豆祭 八月四日 小豆 挑 把 借

六月

八月 袁布 称祭 九月九日 城刀を霊の 小山祭 九月廿六日

神ホ注の口神ホ

釈教

抒 祭 十月 甲子祭 十月子祭 十月下酉 祇園

伊賀 賀茂

四火焼 十月 蛍 泥ふ 十二月 春々利々 日蓮 日月 夜 夜

燧 起 注 沙 禱 沙 袁 日よ 沙 孝 ㊐

が 敲

釈教

御忌

四月十八日より九日を象光大師忌 智恩院指四ケの大寺法去凡来坪

年中の遊 祇園 祭 十月 東福寺 冠山忌を東南姫と 沙 基 祭 二月二日 指別

十月東福寺冠山忌を東南姫と称也 昆陽寺

祇園 御八講 二月八日 季の御 講 二月 大月 大敗

吉祥院八講 二月廿五日 城刀 天神忌之 祇園 一切経会 三月十五日 大敗

逆の峯入 中山流 鉄拐 大峯ホ入八月の峯と云 玉かつら 南山流 大峯ホ 鉄拐 ホ これを逆の峯と云 秋之

注子子日 清 七月十日 沙 蠣忌 十月廿八日 客殿 客

傍 沙人 沙去 沙法 酒 依傍 伽梨 経

帷子 経文 忌日 禁酒 禁足

嘉祝

伽羅 寄南 衣〳〵 法華の経 衣と衣と引 起 注 武乃 伽の白ハ

袴 兄弟 縁 女王 女女 法盛 羅也 祇園を町 の

色里 木辻 赤良の色里 注字の結 藤 注 藤と云 姫 ㊐

注文を渉る 機る 天子 注 仮 仮 る 歌

あ る 行 と る る 行 る

非嘉

君 虚 換 きゃら

無常 消る命 經帷子 忌中 忌日

人倫 后 公達 貴人 君 人を云 雰起 人体 人の 扣人 義士 客 行人 行者 遊女 遊女

非人 孺 兄弟 ちゝ 八人傷 君氏 孤 仕 近習 奴 下 本戸書

居所 階 戸 戸 孤 燐

夜分 孤

非居 雰のうち 戸 客 殿

非夜 宿 山 嶽 岐 岨 非山 火 非 衣〳〵

水辺 岸 清 足 川 冥 冥の渕 木 苔 跡

非水 清水 雰の滴 秋 美 ある泉

名所 衣笠山 城 小山 川 象の中山 和 合 花山 奥 桐 谷 級 目山 紀 雰 滝山 日向 本芽 作 雨 母 坂 城 本 苔の清 坂 代 雰 降 瀧 日光 清 足 美 殺 清 足 浮 川 冥 苔 上 徳 梧 梗 下 代 腹 楯 の里 和 本 更 深 上 徳 氣 浮 羽 規 矩 の 吉 濱 吉 備 の 小 海 備 中 鬼 界 が 島 清 足 川 城 本 津

川 孤 川 喜 依 壮 川 和 美 濃 川 殺 冥 川 を 強 弟 搭 防 紙 冥 城 黄 布 綿 川 清 み 川 木 苔 の 機 代 木 の 丸 殿 流

降物 北時 雨 十 銀 花 十一 銀 世 界 川 銀 竹

侵耳物 雰 川 令 ふる 雰 の 綱 ふる 侵 ふる

非降 雰 雨 雰 の ふく 面 の ふる を 云 雑

旅辞 木

侵 火 鮮 桐 火 桶 三 冬 燧 沢 紙 切 紙 燒 竈 七月 冬 殺

ゆ 之部

時令 楪 傍 元 抽 栉 傍 川 弓 始 川 遊 女 哥 海 妓 正月 春 冬 美 雪 解 三 夜 雪 冬 川 雪 消 川 雪 霜 川 雪 顔 川 雪 冬 川 雪 解 月 二月 雪 の 果 二 雪 の 花 八 仏 法 あり 雪 解 三 油 花 卜 川 絡 の 花 女 の 雪 と 油 の 黙 一 これ と みる と ぎ 文 と おすす る 吉 凶 を 卜 す 榆 柳 の 火 三 月 ちの 文 ふ ら 鞦 韆 三 支 那 の 文 女 の あそび 行 夷 三 月 夕 涼 六 湯 殿 行 羽 別 夕 雪 三 秋 雪 人 強 月 川 行 秋 九 月 夕 時 西 十 雪 三 冬

雪の花三冬 雪を花に比して詠ずること 雪作は雪ふんとして雷鳴よ雪を手に掬を雪をけ 雪を掬すること 雪扱は雪を掃ること 雪塩は雪 雪姑は雪仏は雪達磨は雪 雪布袋は雪 雪獅子は雪 雪燈籠は以上六か 児の雪 雪女は雪 雪山は雪山人 雪の山は雪山人 雪の肌は美人を以て似せ 雪の雪 雪の雪 雪の雪

右筆 遊女 湯女 **居所** 湯殿 床 夕 兵の名 **夜分** 夕雪 夕霧 幽灵 長夜 天氣 **氷夜** 夕雪 夕月夜 秋夜 初夜 **氷山** 遊山 温泉 **水辺** 氷 床 **氷水** 夏の浮橋 雪解の水 温泉 夕霧

名所 木綿山 湯津山 楮の山嶽 弓 楮の山嶽 和 温泉嶽 湯坂 湯殿 城 夕会坂 夕霧の関 第木の森 夏陸 雪見の岩 逝回の岳 由良の門 由井の浜 硫黄の海 夕端門 雪の白浜 雪島 城中 雪の吉野 揺の橋 遊行柳

氷名 夕端山 **聳物** 夕立雲 夕霧雲 夕煙 夕雲 秋 夕虹 **降物** 雪 時令 冬の初降りの雪 **風鮮** 雪〜 雪見 又降る時 冬 **氷風** 雪〜 冬

め 之部

時令 黄朔 朔 面被 正月十六日式の日の石を麦の穂に九月又為 饭田 石麦 正月十六日式の日の石を麦の穂に九月又為 めろる 時 三蛙の内比眠を供すとり 妙見宮の水 三曲水の宴 妙心寺虫拂 六月 八日 織女 七月七夕 妙法の火 七月十六日松の焼送火 明景 秋の異名 名月 八月十五夜

植物 芽浜柳 三 名花 三 菩萩 七 菩の花 和布 **氷植** 妙法蓮華 **生類** 冥 和布 途 四 目 三夏 鰹 目 目ぬ 目 蚊のまつげ すを 虫 蟬 蝶 繍眼兒 八 目 發 目 冬の名 親 三冬

食類 目刺魚 三 海布根 目 紀 海 飯 鮨 三夏 飯 麩 **神祇** 和布 神 和布 川神 大海日 大つ 玉文字の美の小集人の社 又 早鞆 早鞆社 炬火 四月元日 四月 四月十六日 四月十六日 四月十六日

妻 妾 女童 婦夫 雛人 乳母子 姪 名人
明君 囚人 非人 目付 召仕 名僧 名尼 人倫
仮婚 流居 眠蒐 夜分 目さまし 寝ぶ
水辺 和布刈 名所 女夫が池 女川の星
天象 名月 八月十五夜 流旗 めいじの旗

時令

�み 之部

三ツの湖 三ツの初日 陳代の春日 榊 柑
餅日 三ツ扇連歌日 三月三日 三日賣日 三月十五日 三月十五日 三月十五日
水祝 旧年別れ婦を迎える者は朋友あるを 陳蒔木 三月十五日出湖の蒔
を献 多温 短夜四 多五月 六月 水ろけ合 六月 六月
多賣日 街を次ぎを ひきく 水の采 七月七夕 分か入 秋三日月
日蝕代 出 水始て涸 八月三ツの宮 三冬 雪奠日 短き日日
水洟日 涼雪十一 三冬月 十二月 陳髮上 十二月下午 元旦 人出髮の出
流屠 を ひりて 繁 を 焼 多 廿 所 家 帚 献 大晦日 二月 元日 陳 殺
の料 右 を 歳 暦 三冬 尽る日

植物

緑の

若菜 多入菜日 赤宛紅日 赤宛紅 行李梅
日 三月 荷 三月 陳酒 吉 三月三日 三日 裏 桃花酒 入る 桃 三子
代 三桃 涼山 はじ日 蓑荷日 萩の宮日 山吹
花 桜 去 鬼 おすま 桃 榕榊 の花 四 海松 三月 多
緑 六蓮 多 莫 蓉 上 蓑荷の笋 花 八月 多
蓑 蓑 尾 七 蓑 荷の宮日 多 梨 三 秋 多 門の
花 八 多 葵 日 水樹 九 涼山 榕 十一 果 生 花 八月 終
幹

生類

多 多 嘶 三 海松食日 水 烏 蔵 三
蚯蚓 出る 四 蚯蚓と 斗 三月 水馬 三月 多 多の巣
多を集 虫 立 蚯蚓 呼 三 秋 蓑 虫 鳴日 鈴 傍
木 兎 多 多 三 鈴 鈴日 蓑 和田 鯉 元 十二月 氷 水
鼠 多 終 蕗日 蓑 虫日 秋 食類 多
鰊 一 蓑 水 鱧日 割て 湖 ひ 生 干 月 日 雲 英 活 三 冬 一 あ れ 活
多の 彩 六 陸に 味 噌 終 味 淋 酎日 衣類 蓑
衣

神祇

蓑 面の冨 正月七日 指 花 弁 て の 社 祇 て 神 祇 を 祀 る 三 保

祭 三月十五日 水口祭 三月 黄代の水口は帯をとる祭なり 己日の禊 三月

水尾祭 三月九日丹波 和泉の夫 多度の能 四月四日五日の日南 熱田多度の中一番

御形の日 四月中酉 生の日 生の日は 安義祭の翌日 祇園 依姫別宮を兎角日ぬ こあれと云ふ

御新祭 午の日 午の日 あれの 三枝祭 四 さいさくも云 さの祭 おまつり

玉生 結ぶ祭 蒲 五月 洗 六月十九日 小暑の日 桜 紙の

[illegible] 洗川 [illegible] 集 [illegible] 月の能 六月 [illegible] 祇園の祭 六月 疫神 五社 射山

五社 川 六月 [illegible] 祭の社 七月 七日 住吉 流 [illegible] 三村祭 八月 一日 二日 宗 別 [illegible] 神

敏馬祭 八月十三日 三澤八幡祭 八月十五日 大坂 敵 十一神 宋

[illegible] 文人 日 [illegible] 濃田 上旬 三條 富の市 十一月 文

文居 宮相 文位 御社 揺籃 文人 神

田 神騎 神先 神輿 御幣 御饗 御亀

神宿 又三寸 御食 已待 [illegible] 神子

巫 [illegible] 正潔齋 釈教 法修法 四月八日 [illegible] 十四日 [illegible]

水百系 三月上旬 [illegible] 三月

[illegible] 三井の [illegible] 壬生寺 仏 三月十四日 [illegible] 心浄光院の地蔵 法 新供 三月

[illegible] 大師の忌 [illegible] 八女人 結界 [illegible] 又 山 [illegible] 今日 三井寺 札 焼 六月十七日 三井寺

女指 七月十日 [illegible] 三井 [illegible] 八宗 [illegible] 又 延山 岡山忌 八月

十三日 蓮忌 三井寺 編織 八月 五衣木 仏を造 五廟 梅

御堂 三ツの世 三ツの車 羊 牛車 三ツ 具足 密家

冥宮 [illegible] 歯詞 牙噛 牙接 牙を恨 牙白

牙を焦す 牙仕 牙吏 牙童 狗 妊牙

多臭き 多祝 多あげ 牙揚り 眉目

の若魚 足ぬ疵 牙を知る 疵 足疵 足立

[illegible] 初 [illegible] 髪 [illegible] 男 [illegible]

[illegible] 夫婦交合 三宝の帯 多加 [illegible] 密通

無常 三途川 述懐 三瘍組 [illegible]

牙ハひけ 牙の憂 牙を悔 牙を厭

非述 牙ハふりて 人倫 御奏 閣人 神子

身 牙の上 牙の猛 牙ハ入 牙代

[illegible]内 [illegible]人 帝 [illegible]王 [illegible]婦 [illegible]兒 [illegible]孤 [illegible]子 名代 [illegible]ろ

居所 [illegible] [illegible]砌 [illegible]家 [illegible]

[illegible]三 [illegible]四 [illegible]

[illegible]居 [illegible]堵

夜分 三日月の入

[illegible]夜 三日月の出

山嶽 [illegible]岳 [illegible]壁の墨に

[illegible]山 [illegible]嶽 [illegible]岬

[illegible]山 三[illegible]三井寺

水辺

水 [illegible]岬 [illegible]淺 [illegible]汀 [illegible]濤 [illegible]梁 水尾 [illegible]上 [illegible]泉 [illegible]流 [illegible]湾

[illegible]塘 [illegible]池 [illegible]麓 [illegible]門 [illegible]家居 [illegible]口 [illegible]

水訓 [illegible]竿 [illegible]漂 [illegible]杭 [illegible]戸 [illegible]木 [illegible]

[illegible]屑 浮[illegible] [illegible]藻 [illegible]草の名 水[illegible]の名 [illegible]

[illegible]廟 [illegible] [illegible]濤 [illegible]中[illegible] [illegible]壁の墨に 三井寺

三[illegible] [illegible]三[illegible]の[illegible] 大和紀伊 己日 [illegible]三月

氷水 [illegible]姓

三[illegible]の渡り 三[illegible]川 [illegible]

名所 三[illegible]山 [illegible] 三[illegible]

[illegible]山 三[illegible]の山 別名 三[illegible]山 [illegible]山 [illegible]山 [illegible]延山

三上山 [illegible]射山 三隅山 [illegible] [illegible]山 [illegible]嶽

[illegible]山の内 [illegible]家 [illegible] 三[illegible]浦 [illegible] [illegible]

三浦の三[illegible] 水尾 [illegible]帝 [illegible]の [illegible]の [illegible]

[illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]

三芳 北の星 [illegible]豆の [illegible]牧 [illegible]豆 [illegible]の海

四[illegible]薩が池 三[illegible]の [illegible] [illegible]の浦

[illegible]の三[illegible]の浦 [illegible]の [illegible]の

三[illegible] [illegible]川 [illegible] [illegible]川 [illegible]

[illegible]川 [illegible]川 [illegible]川 [illegible]の渡 [illegible]

[illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]

[illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]

天象 三日月 [illegible]秋 明日生 [illegible]物 [illegible]ろ

降物 [illegible]三 [illegible]冬 [illegible]隙 [illegible]を [illegible]

[illegible]山 [illegible]の浦 [illegible]山 [illegible]の浦 [illegible]

[illegible]代

風鮮 [illegible]山 [illegible]

火鮮 [illegible]竜

し之部

時令

新年 [illegible]日 上日 [illegible]日 [illegible]日 [illegible]日

四方拜 元日寅の一天[illegible]の [illegible]の [illegible]の [illegible]の [

孟月 七曜の四曆月 試筆月 試毫月 上巳 神茶
鬱壘月 鬼門の二神を祭る也 如月 月支那の云 春蘭
戴 辛巳の日ゆゑ辛巳を忌て 上巳 三月 人名 叙位 三月 十四
芳を奉り位を叙し 七五三の内 三月 人日 七日 十四
越 上元 正月 春鶯囀 正月 白玉姫 三月
芝居始 正月 芝居の始めを祝ひ十日迄 春半 三月 春分 三月 如月 二月 社日 二月 春社 三月
社翁雨 二月 社日の雨 時正 二月 彼岸の中日 芝能 彼岸の能 芝
と焼 三月 抄 三月 修禊 三月 上巳 三月
蹴鞠 三月 施鉤 三月 潮干 三月 海布
尚歯会 三月 老人の会 蜃気楼 三月 海布 そ菱
四月 彩菱 四月 祝 四月 朱明 四月 慈姑
鄙月 七月の異名 菖蒲刀 五月 菖蒲人形 五月
菖蒲湯 五月 朱索 五月 寿索 五月
神水 五月五日午の時の水 張弦 五月 柏風

朱瓊姫書 五月 且月 六月 朱
暑来 六月 星来乙巳 書を曝す 六月 四
糸瓜糸すぢ 六月 濃山 七月 彩秋 七月 貢秋 七月 處
暑中 上秋 七月 新月 上 七夕 七月 七夕 七月 鞠
二星 七月 織女 七月 二星の座開 七月 七夕の伝 七
宝枕 七月 滋取 七月 新涼 七月 涼糸踊 七月 三秋
中秋 八月 彩月 八月 上弦 八月 七月 岩蛾 八月 妻の名
芋名の月 八月 ま星 八月 彩藁 八月
麻敷 八月 鹿笛 八月 麻垣 八月 田畑入 八月
麻殺 八月 收成 八月 秋の異名 秋分 八月 秋社 八月 新
月 八月 十五夜 八月 位流の弱 八月 ー で 歩 八月
ー ろ 歩 八月 十三夜 九月 彩綿 九月 秦 十月 異名
上冬 十月 初冬 十月 時月 十月 時雨 十月 志
の係 霜 十月 霜 十月 霜 十月
の乙 十月 霜 十月 霜 十月 霜

雲の袴十郎衣　雲夜日　白炭何たるかの長末なり日　炭炉
助炭日　地炉をおふ　上天三冬の天　芝居茶屋十軒戸ナリ
ひりの紙を充　周正十月異名　雲月日　霜降月日　雲
水る日　雲花十二　芝居狂判　鰯土　白魚初網
十二月十三日　正月事始十二月十三日　師走十二月の異名　業名
四極日　正字　泡連饒賣　歯朶売日　凧る舞日

植物

十六日　楊正月十六日　下萌日　白玉楊三　枝蕾
柳日　垂竜楊三　秋の楊日　紫山楊日　上野東千住山
楊日　白桃日　蜜桃日　日月桃日　寿星桃日
西王母　石榴花日　幣辛夷日　白鄭躅日
白蘇日　彩葉擂日　芝花日　紫麗日　彩
樹四羊蹄根日　苟菜日　白及日　車軸草日
麦冬日　梭椶日　胡蝶花日　紫蘇三　苔
菜日　又花菜　鏞線菊土　越瓜日　蛇床子日
十菜日　赤麹製也日　紫蘇の実六　白梵天

日　白茄子日　鹿呂草七　溺柳日　忘
萩日　椎茸秋　椎の実日　縵芒日　篠芒日
忍草日　卜治茸八　温地茸　椎茸日　猛
茸日　松蕈日　車前子日　彩蓋草日
紫苑日　雲見草九　捏々菜日　忘草日
義和の草日　義和帝八仁の天皇　茅栗日　彩胡
桃日　彩榧日　新松子日　十菜りみぢ日　彩
生姜十一　生姜嬬日　紫根嬬日　榕花秋　呼ばれる
ともに樹ハ系ニ　と云ふ　系ニ　ハ秋ウ
のなくの字入ル　紙秋　細件日　忘の系ニ
樹末秋　芝延日　芝のはな　ハ秋ウ

非植

新蕎麦秋　紫
蕨　紫恒　紫楊　作文楊　枝折　栞日

生類

白魚正　白燕二　似我蜂日　蔡の角蛋
公鹿の角日　蜆日　四月の田長四位名八三位杜鵑
呼て農す　蔡の袋角日　法る毛ムクル五　蟋蟀
を起す　七月十六日　鹿三秋　乃至ハ十六　蟋三秋　松蟋日　蟋

の羽搥は 鵜飼の用ふる搥 鱸は 巴十搥八 鰐は 鱷

鮗は 乾漉麻九 一説冬也 海子多は 三冬 赤貝子多は

蝨は 鮪土 麻の扇 鮪 麻毛の筆 鮪 麻を

る は 麻の苑は 仲秋の月 白苑 の 食獣

酒は 椒盃 椒盤 上巳の日 椒柏 椒酒は 椒柏

春盤 立春の日 係生菜 盛生菜 盛五辛 五辛盤 盛五色 五色盤 盛五穀 五穀盤

素麺 巴 白藻 巴 糸川海苔は 糸

酒三 新菜 菜 麦は 新麦仮は 新麦切は

堆鶏 絨漬 る は 新茄和五 新茄焼は 茄子

白鮗 鮗 五月五日 係牛蒡 新千鶴 六 醤油割 六 新菜 三 秋

新酒八 熟柳九 新蕎麦は 十夜検 十夜の比 行はるる

堆鶏 三 冬 生姜酒は 新千大根 十二 新千菖蒲

の俳 十二月海日五番 俳諧 地蔵 地蔵 の 堆 の 魏 堆 魏 ※ 三月

て 略 の羽盛 鮗 堆幸は 堆魚は 粽法は 醤油は

米饼は 堆は 衣類 巴月小袖 白藻衣 三 巴

ゆ ど 衣は 白 辛 四月 捨て 一説小袖 白 桃

菖蒲浴衣 五月 菖蒲 の 紫苑衣八 下 巴 下 紋

就 白 白帷子 白帷子 八月 時 復 繻 胖 繻

麈 絣 織 絞 織 浄衣 蜀江錦 繻

子 褥 褌 襪 湿布 神祇 芝祭 巴月元日 上 巳の 祓 三 芝祭

巳月八日 出羽六郡 村 芝 巴 の 神今食 六月十二月十日 天子 の 七 大祭 文を 祭 祭 祭

[illegible]羽[illegible]城の[illegible]七社の祭九月廿日　志の祭九月九日三別尾[illegible]
[illegible]の祭九月廿日　杖[illegible]の陪[illegible]　[illegible]冥[illegible]　神
九月廿日陪[illegible]十社師の[illegible]
農[illegible]十月冬至　新嘗會十月中の卯の[illegible]　社[illegible]
社司　社家　社人　神社　神[illegible]　神明　神[illegible]
神[illegible]　神仕　神[illegible]　神子　神[illegible]　神[illegible]
神宝　神[illegible]　神[illegible]　神職　[illegible]拍
手　[illegible]連　白木綿掛　幣

釈教

[illegible]　二月十六日指樓[illegible]　[illegible]
光孝帝の皇子の夜の四子の[illegible]修する処　[illegible]
[illegible]　二月十五日南都[illegible]　聖[illegible]　二月　[illegible]　[illegible]
時宗踊念仏　二月[illegible]　[illegible]の[illegible]入　三月廿[illegible]
[illegible]　聖武帝の國忌　九月二日南都
[illegible]　志渡寺祭　六月十六七日彦[illegible]公の故[illegible]面向不背の
[illegible]　[illegible]の[illegible]　[illegible]の施餓鬼　七月[illegible]　聖
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
灵祭　七月　聖[illegible]　棚日　松風[illegible]　九月[illegible]
[illegible]　聖一忌　十月十七日[illegible]　時[illegible]　十月栗[illegible]
[illegible]

[illegible]利の火焼　十月八日蓮宗　釈氏　釈門　釈教　諸天
十戒　十界　十徒　[illegible]　上人　聖人　出家
沙弥　沙門　[illegible]　[illegible]　師の[illegible]坊　[illegible]　[illegible]
坊　使僧　[illegible]　[illegible]　[illegible]化　[illegible]　寺家　[illegible]
寺中　寺役　寺号　[illegible]　須弥壇　[illegible]
巌　寂滅　食堂　[illegible]鼓　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]行　[illegible]利　侍者　知客　[illegible]　[illegible]日蓮宗
時宗　浄土　浄破[illegible]の鏡　手杖　杖　[illegible]杖
精進　[illegible]の死[illegible]　[illegible]　[illegible]行
[illegible]　[illegible]念佛　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]　[illegible]の月　秋　[illegible]　[illegible]　諸経の名
[illegible]堂の名　諸仏の名　[illegible]舎　三界六道

非釈

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

[illegible]詞

[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]
[illegible]の[illegible]　[illegible]の眼　[illegible]名　[illegible]車　[illegible]
[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]　[illegible]

志乱者 牙根をしるすと云へり 仲伝 俗田索 畜田器
个級 个の帯 悪び書 志ゝる 仏弟 仏弟
尻を敲く 嫉妬 名指子 彩造 媚女
遊女 媚門 妻人 悪び編笠 俗承
新町 大坂 新吉原 撞木町 紫舟名香
十炷香 赤旗檀 **非意** 腎虚 祝言 祭れ
婚女 **無常** 埃千山 死出の山 死出の旅 死
人 死骸 灵天蓋 自害 辞世 悲傷 慈
歌 愁眉 出棺 四十九の條 **述懐** 志のぶ
書 名髪 分上り散 備金 俗根 俗祓
俗材 俗状 仏光 **非述** 祓 祓の分 祓
ゞ子業 尉 宗の戸 業の為り 宗の扉 形
人倫 士 者の字 武者 医者 仕者 儒者 職人
素人 舅姑 全見 全身 主人 師

師匠 士卒 白拍子 姪者 婦の女 社人 仕丁
次男 儒の聖賢の名 儒八人倫の道を学ぶ 仏八人倫を遵れ 仏を学ぶ
非人 新院 主上 親王 当優 親孔 親
族 親分 親子 元生 必孔 上戸 高買
の屋の字 桶 出家 使僧 仕人 能の个か
附師の字 魂師 清お師の孔 白徒 師匠 宗个
而化 彩発 玄人 元徒 尉 神職 社勢
祓 埴焼 埴汲 个 新撲 **居所** 郭 陣子
安居 悪逆 柴の庵 宗の戸 柴の門 个 家
非居 寺号 寺門 城 褥 芝生 **夜分**
東子 小紋 燭 蓋 火をとるあら 大宮 紙 非夜 紙燭
非夜 夜の月 个 帯 褥 **山家** 島
白河の関 石橋 **非山** 俗山 **水遊** 俗水
洲 清水 清水六 清水の柳 清水塩 清水汲
清水ながれ 掬 地蔵 石蔵 白扇 菖蒲

下樋 志賀の松に 潮汐 汐干 塩 塩竈 塩釜 塩濱 塩汲 塩焼 菖蒲 菖蒲日 柵 諸魚の名 法貝の名

氷水

白河の関 志賀 塩木 雫 滴 食味の佳略 名産 盗賊を云句

名所

志賀の山に 住吉山 白山 名山 白山社 富士山 志賀の山 住吉山 白山 名山 白山社 富士山 志賀の山 住吉山 白山 名山 白山社 富士山 志賀の山

楊三 [illegible] 楊月 [illegible] 櫨 櫨 櫨

冬しとつり 地八食ス 涼初 三月 人の日 三月七日 人を帳 為る姫のまゝ八あり 一番 三 媚景 夏の景色 小貼 三 体を切人を他屋 一番 三 岳紅 百日 百日男 二月八日 八月 彼岸 六月 又七 雛祭 三 鮫遊び 日 ひな飾る 日 鮫幸 日 雛市 日 氷を借る 四月一日 翡翠の簾 四月一日 簾又美山 日傘 三 午睡 大工方と四月八日 八月一日 平地 古太式 五月 百煉鏡 日 折の日 九月九日 氷室 六月一日 氷室の出納 日 氷室の雪 日 氷室渡り 日 氷室の氷 日盛り 六日 夏 日 夏牛 氷室八月十五日 氷室の氷 十月一日 氷面鏡 三冬 氷の上 日 氷魚の供 日 氷魚の供 山城近江 日 氷魚 日 氷柱 日 氷面 日 氷上 日 氷 日 氷鏡 三秋 月の美名 日 氷 日 氷 日 氷

又ハ下紅トモ　雑穀　栗ハ　搗麦子ハ　稗田ハ　稲穂田トモ刈る　枇杷の花ハ　柊の花ハ
椎樹ハ　稲穂ハ

生類

人来香　雲雀ハ　ひばりの床ハ　ひばりの香ハ　雲雀の羽　雉ハ　鶯ハ　鶯ハ　鶯ハ　鶯ハ　蛙ハ　蛙ハ　蛙

貧僧 袈裟 鉢の衣 非時 彼岸 二月 新仏の日 八非尺
笠 比丘尼 白拂 拂子 採拂 火除 塔の
非釈 聖 日枝の山 恋詞 歌作る 人目
恋 人目せく 人めの関 人の思ひ 人の香
美女 美人 美人の名 唐の西施 李夫人 日本の小野小町のこと 鬢
衣 鬢さし 独寝 聖 百和香 一夜
書 机 引紙 光陰 常 非ぎの処 非恋人心
人づて 鬢 鏡 日 祈る 袖 枕 恋
人 焼場 火屋 人やく 煙 棺 棺 便 悲 無常
人魂 述懐 貧 貧窮 美乏 逼迫 逼
塞 病人 牢獄 人倫 美人 美女 人 独
非 孫 孫 去 一夜 非人 非交 聖
他 尼 袈裟 袈裟 僧 被官 匹夫
飛 日 非人 居所 廣 廣 廣浦
袈裟 袈裟 皮 鬼 飛 角本 村 非居

暴風 火焼屋 助 捕 獄 亜 隔 夜分 日待 火
捕 人魂 人枕 孫枕 火 焼屋 非夜 酔
非山 氷室 人目の関 氷室 氷
魚 菱 樋 樋の口 泥 氷辺 氷室 氷
名所 比叡山 東山 領巾麾山 白 壱山
比良が嶽 川 逢 日の長 日 日の星 武
日 室の星 丹波 廣沢の池 城 飛 沢の細江 氷室
の池 防 芙蓉の池 比企が谷 袈裟の浦 非
清 袈裟 前川 日 日 川 龍 蛭 豆
賜 越 日の海 暴風 暴風 浦 暴風 岩 佐
日の長 日の出 日の入 日 光 日 和 早
日照 雨 日 日 日の旬 美 日 盛 月 光
拘 飛 非天 日 長 日 次の日 今日 日の旅 日
日 年 聟物 日の暈 旅 一条の身
非旅 一条の舟 風 比叡 飛 火

火 火桶 火鉢 火鉢 火入 火吹
火 火縄 火箸 火皿

之部

時令

ものむつび 桃の節供 三月 桃の花 桃柳 菁 菁花 桃の花 桃の花 水温む 百子 百子の池 百子の池 紅葉の橋 二星の逢瀬 烏鵲橋 百子の池 百子の池 紅葉の橋 望月 八月十五夜 望の月 望月の約 八住居の数 八面の月 貫ひ盃 八民家 紅葉月 九 紅葉の玉笄 紅葉の玉 紅葉の玉 紅葉の玉

裳 紋付 紙

神祇

杜 社 糸 四月上申 隠 左

鼓 六月廿五日 黄汐 月上 神宮 門司 糸 八月十五日 祇園 祭 十二月 麦子 粧 齋院 齋 潔 精進 八月

釈教

篠蒔 二月一日 伊賀 の仏光寺 篠 岩 菱 二月十五日 糸の伽 涅槃 二月十五日 麦 麦 仏 三月十九日 武州 隅田 村 文 殊会 七月八日 文殊忌 七月 本 仏 本像 木 魚 門 門 門 徒 帽子

慈詞

苧 夫 苧 素 襦 抱 起 抱 怨 抱 城 抱 抱 業 紅 裏 股 窮 法 会 餐 濱 さぬ 中 濱 る 名 抱 抵 抱 や 燃 る 見 百 夜 車 体 の 少 小 所 車 の

無常

喪 喪 入 喪 の 内 猿 楽 猿 中 抱 の 哀 物 故 変

人倫

武士 中 子 傅 母 の 子 犯 人 乞 丐 盲 人 盲 人 非人

非人

捨 抱 犯 門 主 門 流 盲 目 目 代 持 夫 門 番 守 四代 氷室 小田 の 家 氷室 小田 の 家 非人 人倫

居所

母 家 虎 厳

夜分

求 子

氷夜

藻 塩 火

水辺

藻 海 草 松 浦 氷水 門 司 か 冥 文 字 が 冥 海 雲 去 新 竹 舗 色 元

氷夜

藻 塩 火 り 焼 藻

氷夕

紅 葉 の 搦 と 藻 塩 火 り 焼 藻 を 焼

名所

や く の 冥 羽 又 や む や の 冥 つ 司 か 冥 出 文 字 が 関 考 法 我 が 家 に 桃 室 と の 池 に 法 考 の 門 但 抱 紅 門 に 房 搦 に 重 月 代 紅 葉 の 山 對

天象

望 の 月 八月十五日

火伴

藻 塩 火 燃 物

廿 之部

時令

正 朔 歳 朝 日 重 節 日 仙 木 日 桃 板 桃 符 日 一 節 旅 巴 日 子 秋 万 葉 日 春 陽 正月 他 日 一 冬 の 異 名 部 光 三 月 異 の 異 名 部 景 日 上 生 子 を 献 寿 二月一日 民 る 三 月 仏 に 百 穀 果 花 の 待 を り お 繕 る 清 明 三 月 仙 蓋 る 市 三月上旬 小 満 四月中 扇 子 三 月 盛 夏 五月 異 名 赤 天

符 九月十日これを分つ 小暑 六月 施米 六月癸巳 桂米とも 兵刃をさする咒なり 六韜の昭王の名 餞暑 七月一日 洗車 十月の祓 招涼殿 七夕 酒涼雨 七夕の雨 施火燎 七月十六日大文字多居 雨 七月六日 秋 八月 小雪 十月 小寒 十月 誓文掛 十月十五日 青女 三冬 雪中 顔頂 冬の帝 小寒 十二月 節季 十二月十五日 三冬 年籠 十二月十七日 年籠晩 十二月 節季 十二月十七八日 年籠 節会 節会 節分 節会 節分 節会 節分

釈迦如の門 先達 山伏云 焼香 流法 流経 清僧 菩提 根 菩業 懺法 石塔 石碑 孫子 孫林 孫学 孫宗 孫つ 孫師 先住 消滅 迂化 施物 施行

非釈

碩学

亥詞

切望 思 夫 撰詞 撰文 金盛 買名 買人 寄横 石尤風 石氏の女房 命の妻 ある文商 ある人 婦 思ひ流死して大風 天下の西人 の名ふ孫 りの商 海の大風 石尤風

述懐

切後 世帯 無常 笑止 拙玄 絆

人倫

匹式 字

の附 の多く 人倫 呼西 変西 西の 夫 脊兄 悴 拙者 冥 吏 列卒 施主 世俗人 聖人 聖賢の名 長人 先妻 舅 姑

非人

仙人 仙洞 仙女 先君 先祖 世俗 役者 居所 脊戸 席 雪隠 苔莚

非居

関 冥の戸

夜分

施火 冥の香 熱

山数

級頂山 冥 山 山 山

非山

仙人 雪山 天竺

水辺

泉水 六 氷 氷

門 島門 氷柱 氷嚢 湾 清 見寺 殺 河 冥 浦 名所 冥の清 名 関 名 所 芥生の 星城 冥 盆の星 式 脊の海 甲 千 蛇 池 城中 猪 和 侯 氷 兄の小川 城 芥川 日 清 加井 の名 日 氷戸の格 式 勢 多の韓 格 宮 又 格 穀生石 西湖 支那 瀟湘 日上

天象

晴天 星宿 探 時 西 六

旅体

冥 越る 関 札

非旅

関

火難

火難 施火 七

す 之部

時令

陽月 正月 異名 墨 塞 正月十四日 奥 元 ホ 月 烟の宅 ホ 約 年 姫の 歌 墨を 住吉 浮 定 姫 正月 十一日 許子 さ八 正 寿 ホ 社 ふ 八 叢八 歌 る 時 吉 ホ て 知 る る ば 吉 ふ と ふ 蕪 八 月 納 涼 六 すゞし 涼 月 涼 月 すゞみ 涼 月 涼し 紀 五 月 涼 月 住吉 虫 拂 七月 相撲 三 秋 招涼 除 七 角紙 角力 すり上 元 月 水 官 厄 を 解 八 正月上元 七月中元

十月下旬或三元の日水友人の果福と云ふ流りおこるとなり　炭　三冬　炭竈　炭焼　炭俵　炭斗　炭瓶　一俵の内に入るもの　炭櫃　角力竈　十二月　年末

人とさしむる　煤　煤掃　植物

松　正　蕨　蔔　百代とも古大根　以上七草　松菜　二　末　果の落　二月の中の煤掃　雀隠　二月　麻の殺　又ハ子ハ隠ル　雀の巣　三月　桜の花　李の花　桜の花　堇

蕨　枋の花　篠の子　小竹の子　竹の子　蕨の子　小竹の子　竹の子　蕨の子　小竹の子　竹の子　蕨

三面ニ八角カ三面あり　住吉宮の市　日日ま社市所の社市の他林苑と
外の市と　住吉祢　遠　九月　住吉四変稜　日日　芋
莖糸　九月中旬ホ神事と　説　訪糸　説　一年七十二変化と云
随身　随身門　水神　河伯

釈教

水灯会
七月十六日　宇佐　茨　茎　宇佐川ホ　ヤセ　夜ホ　不動おびやし　宗　使て皇
四忌　八月　北六日　家あ井　篠掛　数珠　師兄　師弟　考　経
祢　冷　紀　百

意詞

姿のよき　姿　見の後
翠帳紅閨　ちまの　の　ちり　粹　吸付煙子

非意

姿　宿執

述懐

思　昔　捨る身　捨切
衰微　まつる世　塵業　墨染　日抽　日枝

非述

奏　巻　羽　人倫

人倫

牙人　男　牙婆　女　師兄
師弟　随兵　莘　若　末　摘花　ほ氏　ちり　ほ

非人

炭賣　羽　人倫　炭焼　相撲　取　秋
簀子　住居　洗垢　掃　簾　板の
門　板の窓　板の庵　板戸　落葉　ちり

居所

非居

住所　板村

山数

浜麻の実　赤
松山　炭窯　炭焼

非山

下壮　下と井ハ　山ちり　於
麻畑　炭やき　山ちり

水辺

海　漁　水門
水桶　住吉の祢　板　須广　日　須广の実　日　名所

非名

変　現ち　須广寺　住吉　と井ハ　非水　住ちり　の里
日社　日松　七月　日ち　赤の松山　奥　名所

名所

於麻山　男　変
生の山　与　掛　升　麻　日　変の荒壮　住　荒の松
赤　板　赤の腰壮　三　素の里　素　孫　海の住牧
紙　流　汐の湖　住　変田の池　和　浦　沙の入江　板
須　変　流　赤　祝川　板　墨　腰川　尾張の　墨　掛
門　紀　流　変の橋　他　住の江　板　住吉　日　赤の松山　奥

嫌雑

於　舟

火祢

炭竈の煙　吸付煙
墨　赤　燻　線　日

非火

炭

俗言要引巻之下畢

附録

○發句切字

和歌の切字と混乱すべからず

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

さそ　さそか　ら　[illegible]

[illegible]

ろや　ろ〜　しか　いく　幾く　いろいろある　いろいろと

の　れ　いりに　いるふん　いくぐいるぐん　いるぞ　いつ　[illegible]

いづく　何ぞく　いづこ　何ぞく　どこ　日　いづち　何ぢく

いさ　人いさのこと考へ　いざ　いざさ〜べの転　誘ふの

か　てふてのかハ切字なり　白　炒白おもわ白かと　[illegible]

ハ切ば從を　かに　花ハ何の何万里　よ　ところあさよ　[illegible]

[illegible]

ぬ　考へぬ　ぬ　[illegible]

ハ不のぬ　る　[illegible]

切字なり　や　[illegible]

[illegible]

[illegible]

の新　き　かうれ　ゆふ　ふまの新　よ　のよ　ゆふ　へ　の新　そ　ゆふ
ひ　そ　ゆふ　ひとそ　ゆふ　その新　せ　せの新　け　かけ　め
ゆふ　めの新　二字切　二字切字を用ゐて一用ある玄　三字切
三字は切字をもて一用ある　二字切　二字は切字を二用ある玄　三字切
三字ふまれ三用ある　二字切　二字はまた三用ある　三字切
本字件をつぐるゆゑなり　を　一　箭の白
まゝ　てもあるべきなり　をこゝ　しをの字はつぐ
ゝ　紀　ゆふ　紀　草　撥　て白の妙　和　ゆふ　ゆふ　ゆふ
小　巳　一　箭の白本若のやせもまさ　ゆふ　後の月光
ゆふ　の字に次の紐　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ
ゆふ　ゆふ　ゆふ　ゆふ

或人いはく切る切ぬはてにさるみをまて切字とする
づ考迷と此ひとつまるとこみをたに切字と称する
この中ニ考ハ杜撰ニて俗と也バ古人の句七部
集あどふ切字あるものをこゝに乃ち考ふ
切字を用ひてふたの切る処をわきまふハとゝ考ふるこゝろ
ありさればこゝもさのごとくい初人の差ひ不考ふるこゝろ
ゝ初く切字を無一貫の筆をまつ無ハ考ふ

○切字俳句

数多也とくゝ出ゝ

芭蕉
春雨の降ふ考ふ汐干潟
夏侯
二季ゝ咲彼岸桜の枝もげふ
其角
宸宴の汐もゝ引ふ業
季吟
まぎゝと落もげを〜吳葵
芭蕉
あの中ふ蔚猛出〜蓮の月
嵐雪
味噌で煮て食ふ考ふ鰹哉
舟泉
うつ〜〜き鍬浮々ゝ玄の水
麦林
ちる花ふ眼ゝ考ふれど拓拙
芭蕉
月雪とのさゝろけしゝ色は雪
元志
玄雨ふゝ紀出〜ゝりつ〜〜し

ふ考ふ
春来ハゝふ肌ふれん紅の花
芭蕉
ありを
跨蓮名聟入もあり年の暮
李由
むつ〜〜と白山でもふ桃の色
木因
ふ考ふ
帰花ふ盛の考ハなゝ〜嬉ふ
麦林
つ
いもゝ〜と人ふいりれつ色ゝ雪
活通
配不ふて千恵のかゝん笑ゝつ
沼雪
あり
守柿の遊業之壮老賣
玉角
ん
早ゝ女ふ結でやらん笠の紐
雪指
む
花屠ゝ〜ゝ人ふいまゝ世む
嵐雪
ふど
蓮の夜ハふどゝやゝ世の月の号
立甫
らん
麦ふ〜〜ゝ新も呼〜ん稗俳丹
例下
ら〜
ゝ〜ゝまる涼ふ浸ゝすらし
聖水
ぞ
蛤の二尺ふゝ〜れ秋ぞ
芭蕉
ゝそ
炭賣のおのゝ書ゝを思ゝ妙
童又
さぞ
後々咥抵笠を法ゝ花の美
季吟

さぶかし　座ふさぐさぶかし　蕭条ハ東山　立甫
り　すゝうてゐたる山陰の　嵐雪
中のり　雪の姫ゆゆしかれ　不ときぶ　ち武
りハ　昭人乃ちる斗ク人市山の月　文帥
りー　子歌ゆるもうをり年の雪　王角
ちしか　ゆれりるあハくと玄の雨　季吟
いく　子をもさぶいりあるくきるゆ雪　其角
いり　凡の雪ーいうある高れ学　芭蕉
いうに　ミの目ハ若鮎いふ五十鈴川　麦林
いづを　格とある烏ハいづを夕鳥　王角
ごと　兼好が延ハ何ドコの稲けを　麦林
いつ　朝臣ふいつ若出ー　唐仮　王角
何　厂の夢おおろくと何万里　支考
いさ　あけ山の上うハいさ一震　玄来
いざ　いざゝ〜ぶ雪ふ沸ふ処すぐ　芭蕉

よ　散附のんあさよゝ〜の花　越人
ず　やゞて死ぬ行きゝゝず蝉の声　芭蕉
る　麻の穂毎年踏まる桃はを　利牛
ぬ　十歩子も小粒かあるぬ秋の風　許六
切や　仏殿ゆゝ神やそりて蓋合
中のや　玉ととて柿や橘の芽出ー　切字ある句ハ必ずかと通ル
絵のや　初春葉ふてふやゝん猫ゆやん
巻のや　今ハ大や寒ぬゝと雪の高さ　切字ある句ハ必ずかと通ル
すゝのや　呉ふやとあゆ都も人を絵ひて日ゆ
拵や　蜂掃ゝ〜庭ゝ秋ハ世房弘や
口あひのや　雪やゆる筆て比良のゝ根ゝ　切字ある句ハ必ずかと通ル
糸ゑや　麦ゑや岳ゝが麦のあやゝ
吸出のや　名月や池を巡ゝ〜旅夜
絵ひ拵や　今も世ふ神ぬゝとや虎が角
五字のや　客留ん少れやこ雪の移ゝ　切字ある句ハ必ずかと通ル

こーのや　時雨の夕ぐれ　みの上　芭蕉
〃　肌寒ましたでもや星の別より　麦林
なや　蓮葉の中をや伊勢の大神宮　芭蕉
やい　ぬぐでやいみ　新春衣ぐ　其角
かい　文七さふまつ　亦の　公
あよ　さらふあよ　名所の麦かり　麦林
を　ちらさげる花さかりのつまれ　公
よ　みの虫は雪をはかこよ　芭蕉
へ　先ひよ　梅を山は冬ごもり　公
そ　花は桜ふ蝶かひそ　公
せ　比良三上雪は渡せ　公
け　ちらむけ我も休しき秋の雪　公
め　亦の名は平氏の　麦林
二字切　面白ー雪ふやなーん　冬の雨　芭蕉
三字切　子供らよ　公

二字切　歩行あーん杖突坂を　公
三字切　秋の流　抑の春の雪

○句數之定

同季五句去　四季共に　春秋　三句より五句をて　二句にて　夏冬　一句より三句をて　一句にて　恋　二句より又句　一句にて　神祇　神の名社　釈教　仏の　述懐　世界のうき　山類　居所　夜分　人倫　武士職人　人名　名所　国名　人名　衣類　飲食　植物　生類　天象　時分　降物　支躰　衣物

行歩（行もゆくなり　以上一句ゆ二句まで）　風鮮（そよぐあらしの類）

火鮮（炎燎燒炉の類）　書鮮（編語文選の類）　病鮮（枯葉用青病木の類）

賣鮮（あきなふくりものの類と　以上一句まで）

○句去之定

人倫　人名　名和　國名　降物　奪物

支鮮　行歩　濁假名ずからでゞ二字低名

（くりかへしの類）　言葉　呼掛　朝と夕と夕と　（ゆくかの）

日と月と星と　（ゆくかの）　天象　本と

末と　牛と　（ゆくかの）　虫と　魚と　獸と　（ゆくかの）

（ゆくかの）　生類（虫と魚の類）　掛詞（本と末の類）　（ゆくかの）（ゆくかの）（ゆくかの）

同字　生類（虫と魚の類）　掛詞（本と末の類）　（ゆくかの）（ゆくかの）（ゆくかの）

（ゆくかの）　衣類　述懷　居所　旅体　神祇

釋教　宮殿　山類　水辺　書体　病鮮

風鮮　火体（以上三句去折句とも同一同字ハ附句もきらふ但し折句とも一方掛詞の句ハ二句去又書訓ゆゆるも二句去外ゆゆゆ及

恋　同季　月　松　竹　田　菱　蔑　枕　衣

祝　燈（以上五句去ゆゆゆ同一月を又句去ゆゆ面を又ゆゆ同面ゆ月二ツ出ハ月次の月ハ格別ゆ月ハ秋ゆと書ても五句去ゆ以外去燈の類ゆハ他の俳句ゆゆゆ多ゆゆ）

○句法

発句　（付の季と切字を抜入て仕立べし　祝賀ゆハ発と称ひしものゆゆゆを係ゆ約ゆ法定ゆて切べし）

脇　（発句月の季ゆて発句の趣向を影ゆ心を場をゆゆゆ附べし　但し三月ゆゆゆ季ハ付て若しゆゆゆ）

第三　（発句の心の網なゆゆけゆゆゆゆゆを特ゆる）

（ゆゆゆ結の紙句も三句ゆハ特句ゆゆゆ句月の季を除ゆ戻らぬゆゆゆ春秋の数句ゆゆゆ月の季ハゆゆゆもよろしてゆゆゆ　也　又ハ歌ゆ

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

表八句　神祇釋教　恋　述懷　居所　旅体　神祇

名和　病鮮　風鮮　火体　書体　山類　水辺　衣類

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）　（ゆゆゆ）

云流とも

裏 うゝうゝうゝうゝ哀樂哀樂の人間さまゝ〳〵 あゝ〳〵表なるも人事人間の白のゝ〳〵 さゝゝ陽田をのゝ〳〵折〳〵ハ毛を山郊社のゝ〳〵きゝ白者 流水あゝど人ゝなくゝすゝ〳〵 きゝ白とゝ長く老もまれ

あゝ句り表と裏と

合セ初折と云ゝ

二表 花より生死流轉流轉孔無亡者山岳忠吳忠吳忠

さゝゝ〳〵 みゝ〳〵 百夜小月八ツ花にゝ 実式月

なむもゝ〳〵〳〵〳〵八一不二 ゝ〳〵 京都の立上ゝれば一花

小雪を長生べゝ〳〵

名殘裏 此処より孔子八流小孔八流小孔八流小孔

五十韻之巻　百韻半ホ首なるなり但抜のつ
まり〻略義なるものあり

表八句　七句メ月　裏十四句（九句メ月十三句メ花）

二表十四句　十三句月　二裏十四句（九句メ月十三句メ花）

長歌行之巻　二折　中古の新法短哥行ホ對〻る名〻四十八吟

表八句　七句メ月　裏十六句（十一句メ月十五句メ花）

名残表十六句　十五句月　名残裏八句　七句メ花

四十四之巻　二折　四十四吟　但一説ホ八世吉〻書べし

表八句　七句メ月　裏十四句（九句メ月十三句メ花）

名残表十四句　十三句月　名残裏八句　七句メ花

右百負の初折名残の折を合三三の折をなす〻

歌仙之巻　二折　三十六吟

表六句　五句メ月　裏十二句（七句メ月十句メ花）

名残表十二句　十三句月　名残裏六句　五句〻花

二十八宿之巻　二折　二十八吟

表六句　五句メ月　裏八句　七句メ花

名残表八句　七句メ月　名残裏六句　五句メ花

短歌行之巻　二折　二十四吟

表四句（月ホ〻〻角ニ出〻表ニ〻〻ニ不ヨリ〻）裏八句（〻〻角月〻句メ花）

名残表八句　七句メ月　名残裏四句　三句メ花

二十四節之巻二折　二十四吟

表四句　三句メ月　裏八句　七句メ花

名残表四句　三句メ月　名残裏八句　七句メ花

百韻首尾之巻　二折　十六吟　百韻の初表と名残の裏を合す

表八句　七句メ月　裏八句　七句メ花

歌仙首尾之巻　二折　十二吟　歌仙の初表と名残の裏を合

表六句　五句メ月　裏六句　五句メ花

三ツ物

發句　脇　第三　但表白と云ハ表八句斗ハ抜

附録終

佛諸三國人名牒　高井蕉山子撰

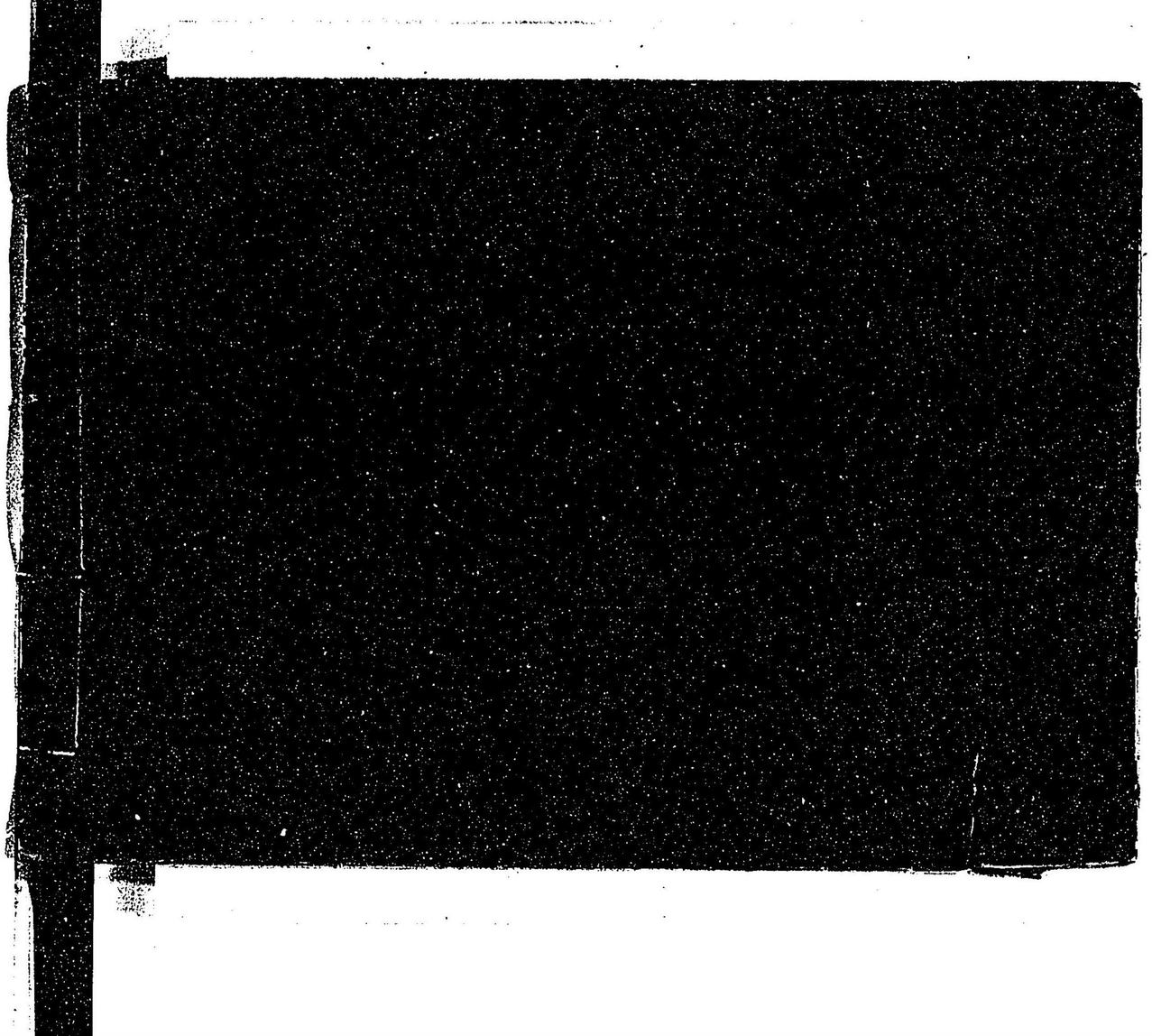
寸珍佛字節用集　同編

寸珍は佛書の抜花にして史漢日本紀百家源氏諸書
撰抜を集録せるものなり初学の輩熟字を及ひ書
俗用の世話字を撮録夫その門徒たち字を
求るに易からむ但一切経抜竹の道記字をハ
一切者之佛道に遊ぶ孫に書ばかりを用て
をしへ況や佛字に若む初人一日も欠べ
からず事なり

出版
御届　明治十九年十二月二十五日

定價金五拾錢

編輯人　故人　古來庵存義
埼玉縣平民

出版人　小野修三
武藏國橡澤郡
深谷宿二百十三番地

時習堂藏版